

22

ひび割れ壺わつぼ

インドのある水くみ人は、二つの壺を天秤棒の両端に下げて水を運びます。一つの壺は水を一滴もこぼさず運ぶのに、ひびの入っているもう一つの壺は、水を半分こぼしてしまします。

ある日、自分を恥じるひび割れ壺に、水くみ人は、道端の花を見てごらんと言います。

